

筑波大学新聞

第263号

編集責任
筑波大学新聞
編集委員会
委員長 中村紀一

TEL: 029(853)2040・6699
E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

発行所
筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

紙面から

- グローバルCOE採択「HAL」関連1件2
- アトイイベント 病院にフェルトの森5
- ハロー先端科学 湯川理論検証に成功7
- 柔道ユニバ 福見初の学生世界1
- 宇宙工学研究会 国際大会で4位入賞9
- 3A棟改修 食堂利用者2千人に影響11

特集 6,7
筑波大で進む第2の道
学びの転換点に迫る

ニ特集 3
つくばを知る
研究学園都市研究

平砂から17年計画で

W Sで 新棟建設後、古い棟から

施設計画室の学生宿舎改善計画ワーキンググループ(WG、主査 小場瀬谷二教授・社マ)は、7月3日に「学生宿舎の改善と寄附料の値上げに関するワークショップ」(WS)を開催し、検討中の学生宿舎リニューアル計画の内容や寄附料の改定額について説明した。スケジュールについては、改修する棟の人数を収容するため、新棟を建設することであり、最も早い場合で平成20年の着工を計画している。

改修は早ければ平成22年の新棟完成後に平砂6、7号棟から始める。基本的に古い棟から改修し、平砂、追越、一の矢、春日の順に改修する。同WGによると、全棟の改修に17年かかる。

WSで課題となったのが、いかに学生への宿舎リニューアル計画の周知に取組むか、ということだった。WSの開催は今回で2回目。昨年12月13日に開催

の居室について、「いくらぐらいの寄附料なら入居を希望するか」という設問への回答では、学群男子で平均1万1000円、同女子1万6000円、院生男子1万6500円、同女子1万2500円となった。WG主査の小場瀬谷教授は「今後はWGで値段を詰めていく。学生にとってリーズナブルな寄附料にするのが重要だ」と語った。

した前回のWSには約50人が参加した。今回はその際、学生から寄せられた意見を踏まえた計画の提案を行うものだった。支援室や各学生宿舎の掲示板にWS開催の通知を貼るなどしたが、当日参加した学生は5人のみだった。また、リニューアルした居室に関して意見を採るべく、6月に追越宿舎で行われたリニューアル居室のモデルルーム公開でも、来場した学生は21人と、非常に少なかった。モデルルームの公開は2学期も行う予定で、今後も周知を図って見学者を増やし、アンケートを通じてさらなる意見収集を行うことが課題となる。

今回のWSの参加者が少なかったため、急ぎよ3回目のWSを開催することとし、次回のWSは9月10日の午後6時半から平砂食堂で開催する。

学生生活課の高岡利嗣課長補佐は「宿舎全室に通知を配布するなど、次回のWSへ向けて周知を徹底させている。モデルルームの公開も来場者がある限り行う。学生の意見聴取に努め、参考にしたい」と語った。

長補佐は「宿舎全室に通知を配布するなど、次回のWSへ向けて周知を徹底させている。モデルルームの公開も来場者がある限り行う。学生の意見聴取に努め、参考にしたい」と語った。

た。今回の採択は4回目。「チーム医療実践力」育成プログラムは、将来高いレベルでチーム医療を実践できる医師の養成を目指す体験型教育プログラム(これまで医師と看護師、医療技術者の教育は、求められる能力や履修年限などが異なるため、それぞれ独立して行われていた。この取り組みでは、実際の現場で必要となるチーム医療を学ぶために、医学群の3学群(医学類・看護学類・医療科学類)が連携して、ベッサイドの実習や、デイスカッションなどを行う。3年間で約5000万円が配分される。

本学から「チーム医療」プロ

医学群の3学群が連携し、チーム医療の育成を目指す。文部科学省が進める「特色ある大学教育支援プログラム」(特色GP)の今年度の選考結果が8月7日、発表された。「教育課程の工夫改善を主とする取組」が採択された。

特色GP採択 本学から「チーム医療」プロ 医学群の3学群が連携し、チーム医療の育成を目指す。文部科学省が進める「特色ある大学教育支援プログラム」(特色GP)の今年度の選考結果が8月7日、発表された。「教育課程の工夫改善を主とする取組」が採択された。

た。今回の採択は、これまで獲得した2つのGPに基づいた教育改革が評価されたことによる。原教授は「本学にはもとも医師を目指す学生と、看護・医療の学生の垣根が低いという土壌があった。学群改組を契機に3学群が連携し、理想の医師像を目指す教育をしていきたい」と語った。

特色GPは教育面で優れた取り組みを実践している大学を選り、社会への公表や経済支援を行うことで、高等教育の改善・改革を推進することを目的に03年度から開始された。募集テーマは「教育課程の工夫改善」「教育方法の工夫改善」「上記以外の工夫改善」に関する3つ。今年度の予算は約31億円で、応募は各大学1件に限られた。文科省による特色GPの公募は、「大学教育改革の支援の充実」事業の見直しのため、今年度で終了する予定だ。



つくば最大の祭り「まつりつくば」が25、26の両日、つくば駅周辺で行われた。市外からも多くの人々が訪れ、会場は最大25万人の人でにぎわった(土浦学園線で)(撮影・関田航二体育専門学群)

つくば歳時記

WSでは、6月に追越宿舎16号棟で行われたリニューアル居室のモデルルーム公開で、参加者から寄せられたアンケートの結果も公表された。一般単身用を現在のコンクリートにタイル敷きから、フローリングにしていきたいといったタイプ

またWSでは、学生生活課から「来年4月からの運用を目指し、今年度中に工事を行い、学生宿舎に有線によるネットワーク環境を構築する。全居室内でインターネットに接続できる環境を整備することにより、学習環境の向上が期待できる」と、新しいネットワークサービスの内容が明らかになった。

開設授業の中で唯一「学際」の名を冠している「学際研究法概説」(比文開設)の履修者17人を対象に、本紙が独自にアンケートを行った。「本学として、『学際教育』

が行われていると思うか」という問いに対し、「他分野にわたって科目履修できる」「広範囲にわたる分野を学ぶ」といった回答が多かった一方、「行われている」という実感はない。「そもそも学際教育とは何かかわからない」といった記述もあった。

「学際研究法概説」の担当教員の宮本陽一郎教授(文芸)は「単に規制緩和を行って、たくさん授業を開設したからとい

って、それは学際的とは言えない。学際教育には核となる問題意識が必要」と語る。では、学際性とは何なのか。

現代のテーマを中心にした学際教育の好例が、本学には二つある。一つは今年6月にグローバルCOEに採択された、山海堂教授(知機)のサイバニクスプログラムだ。

「無党派層は寝ていてくれればいい」。7年前の総選挙での、森喜朗首相(当時)の発言だ。組織票に強い政党の総裁の、若者を含めた無党派層に対する本音が出たのだらう。若者が投票所へ向かわない。つくば市選挙管理委員会によると、昨年12月に行われた地方選で、20代前半のつくば市民の投票率は31.48%だった。7月の参院選では年代ごとの投票率は測っていないが、国政選挙においても投票率はほぼ同じだ。投票率54%で、全国ワースト2位の茨城県の中でも、際立って低い。五十嵐立青つくば市議(平成18年度国際修)は「筑波大生は、政治に関心があっても接点を持つきっかけがつかない人が多い」と語る。今回の参院選で、インドネシアにいたある学生は、大使館で投票できることを地元紙で知り、問い合わせたものの結局投票できなかったという。制度が整って、運用する人間の意識が追いついていないようだ。▼「遊魚動緑荷」という坂本竜馬の書がある。池の魚でも水面の葉を動かせるのだから、人間が理想を抱いて、政治を動かせない訳がない、という意味だ。▼「権利」は池の底で眠らざるためにあるのではない。行使する主体と、支える制度の上に成り立つ。しかしまた、制度を守るも変えるも「権利」であることを忘れてはならない。

改革元年

本学の開学以来、教育上の柱にある「学際性」。他学類の授業が取りやすい制度など、他大学にはない特徴がある。しかし、果たして本学は学際的な教育が行われていると実感しているのだろうか。

開設授業の中で唯一「学際」の名を冠している「学際研究法概説」(比文開設)の履修者17人を対象に、本紙が独自にアンケートを行った。「本学として、『学際教育』

が行われていると思うか」という問いに対し、「他分野にわたって科目履修できる」「広範囲にわたる分野を学ぶ」といった回答が多かった一方、「行われている」という実感はない。「そもそも学際教育とは何かかわからない」といった記述もあった。

「学際研究法概説」の担当教員の宮本陽一郎教授(文芸)は「単に規制緩和を行って、たくさん授業を開設したからとい

って、それは学際的とは言えない。学際教育には核となる問題意識が必要」と語る。では、学際性とは何なのか。

現代のテーマを中心にした学際教育の好例が、本学には二つある。一つは今年6月にグローバルCOEに採択された、山海堂教授(知機)のサイバニクスプログラムだ。

「無党派層は寝ていてくれればいい」。7年前の総選挙での、森喜朗首相(当時)の発言だ。組織票に強い政党の総裁の、若者を含めた無党派層に対する本音が出たのだらう。若者が投票所へ向かわない。つくば市選挙管理委員会によると、昨年12月に行われた地方選で、20代前半のつくば市民の投票率は31.48%だった。7月の参院選では年代ごとの投票率は測っていないが、国政選挙においても投票率はほぼ同じだ。投票率54%で、全国ワースト2位の茨城県の中でも、際立って低い。五十嵐立青つくば市議(平成18年度国際修)は「筑波大生は、政治に関心があっても接点を持つきっかけがつかない人が多い」と語る。今回の参院選で、インドネシアにいたある学生は、大使館で投票できることを地元紙で知り、問い合わせたものの結局投票できなかったという。制度が整って、運用する人間の意識が追いついていないようだ。▼「遊魚動緑荷」という坂本竜馬の書がある。池の魚でも水面の葉を動かせるのだから、人間が理想を抱いて、政治を動かせない訳がない、という意味だ。▼「権利」は池の底で眠らざるためにあるのではない。行使する主体と、支える制度の上に成り立つ。しかしまた、制度を守るも変えるも「権利」であることを忘れてはならない。

筑波魂

「無党派層は寝ていてくれればいい」。7年前の総選挙での、森喜朗首相(当時)の発言だ。組織票に強い政党の総裁の、若者を含めた無党派層に対する本音が出たのだらう。若者が投票所へ向かわない。つくば市選挙管理委員会によると、昨年12月に行われた地方選で、20代前半のつくば市民の投票率は31.48%だった。7月の参院選では年代ごとの投票率は測っていないが、国政選挙においても投票率はほぼ同じだ。投票率54%で、全国ワースト2位の茨城県の中でも、際立って低い。五十嵐立青つくば市議(平成18年度国際修)は「筑波大生は、政治に関心があっても接点を持つきっかけがつかない人が多い」と語る。今回の参院選で、インドネシアにいたある学生は、大使館で投票できることを地元紙で知り、問い合わせたものの結局投票できなかったという。制度が整って、運用する人間の意識が追いついていないようだ。▼「遊魚動緑荷」という坂本竜馬の書がある。池の魚でも水面の葉を動かせるのだから、人間が理想を抱いて、政治を動かせない訳がない、という意味だ。▼「権利」は池の底で眠らざるためにあるのではない。行使する主体と、支える制度の上に成り立つ。しかしまた、制度を守るも変えるも「権利」であることを忘れてはならない。

グローバルCOE採択

本学は「HAL」関連1件

次回採択へ準備強化を

推進機構発足 研究支援へ本腰

文部科学省は6月15日、機械・情報系の融合複合国際的に卓越した研究教育拠点の形成を目的とするグローバルCOEプログラム

の今年度の採択結果を発表した。本学からは山海嘉之教授(知能を拠点リーダーとする「サイバニクス、人



「HAL」を横に、プロジェクトを説明する山海教授

倫理、法律分野まで、さまざまな学問分野が融合して、長期的な観点から、ロボットと人間が共存する社会の実現を目指す。また、このような社会を支える人材の育成と、その受け皿となる新産業の創出にも取り組む。

山海教授は今回同プログラムの採択されたことについて、「多様化する社会の中で、このプロジェクトが異分野の教員が同じ視点に立つて研究を行うモデルケースになればと語った。

今後、「サイバニクス専修プログラム」と題した博士後期課程を設置し、新領域を開拓する人材の育成に努める。

進を目的とした21世紀COEプログラムにおいて、平成18年度終了では3件の取り組みが採択されていた。今回、採択拠点が縮小された中、本学は7件の取り組みを提出したが、結果は厳しいものとなった。

今回の結果について、水林博副学長(研究担当)は「準備も遅く、規模も小さかった」と、提出した取り組みの準備不足に課題があると見ている。

本学がグローバルCOEへ向けた準備を始めたのは昨年の夏からだ。しかし、他大学では、5年前の21世紀COEプログラムへの申請が不採択になった分野は、「次」へ向けた準備を着々と進めていたという。また、他大学は21世紀COE採択取り組同士をさらに複数融合させた取り組みで選考に臨んだのに対し、本学は21世紀COEの取り組みをほとんどそのまま提出し、新しいものは規模が小さいまま提出した例が多かった。

水林副学長は「国内外まで見据えた連携プロジェクトなども行っていく必要がある」と語った。グローバルCOEは来年度、医学系、工学、社会科学、学際・複合・新領域の5分野で公募される。

新総合科目

75%が総合的に満足

受講者の偏りも分析へ

総合科目編成委員会(委員長 山田宣夫教授・文芸)が1学期にアンケートを使って実施した総合科目の授業評価アンケートの結果がまとまった。対象となっていたのは1学期に開設された54科目のうち52科目。該当科目の受講者4838人中4611人が回答した。

総合的な満足度では肯定的な回答が75%にのぼったが、前年度3学期に比べて減少が見られた。アンケート項目は全12項目(看護学類開設)、「自閉・

軽度発達障害の世界」(障害科学類開設)、「臨床感覚器学」(医学類開設)だった。「自閉・軽度発達障害の世界」は新規開設科目で、新旧合わせて14の学類からそれぞれ5人以上が受講し、総受講者は1500人だった。幅広い学類から適正な数の学生が集まり、満足度と履修状況の両面から見て総合科目として望ましいといえる。前年度まで人間学類が開設していた「障害と共に生きる」も、アン

ケートで満足度が非常に高くなっていた。全科目の平均受講者数は118人で、受講者が300人を超える科目も4科目あった。中でも「テクニカルライティング」や「古典に学ぶー古典古代篇」には400人近い受講者が集まった。

一方、平均受講者数の3割を下回った科目は3科目だった。そのうち27人と一番受講者が少なかった「キャリアデザインⅡ」学問と自分(「キャリア支援開設)は、標準履修年次を2年次としていたため、同室では来年度以降1年生も受講できるよう検討を行っている。

自組織の学生が全受講者の7割を占め、専門基礎科目のような位置づけになってしまっている科目は3科目あったが、一昨年度と比べて半分以下に減少した。総合科目編成委員長の山田教授は「満足度は高いが自組織の学生が受講者の7割を占めている科目や、学生が殺到するが評価は低い科目、学生の集まりが悪い科目などがある。履修状況と学生の評価をセットにして見ていきたい」と話した。

9月26日には「総合科目に関するFD研修会」を開催し、来年度に向け検討を行っている方針だ。

「筑波大学ギャラリー」式に続き、ノーベル賞受賞者で元本学学長の江崎玲於奈博士による特別講演「サイエンスの心が行われた。総合交流会は、開学30周年記念事業の一つとして大学会館に併設する形で建設され、昨年完成した。今回、大学会館内に「筑波大学ギャラリー」と「筑波大学アートスペース」を新設。それらを併せたエリアを本学の情報発信と交流の拠点としていく。

大学会館リニューアル

筑波大学ギャラリー開館

学外者も立ち寄れる本学の名所を目指し、総合交流会に隣接した大学会館内に「筑波大学ギャラリー」がオープンした。ノーベル賞受賞者のゆかりの品やオリンピックの金メダルなどを展示し、土日も開館する。開館式は7月23日に大学会館ホールで開催され、来賓と本学関係者合わせて200人以上が参加した。

式に続き、ノーベル賞受賞者で元本学学長の江崎玲於奈博士による特別講演「サイエンスの心が行われた。総合交流会は、開学30周年記念事業の一つとして大学会館に併設する形で建設され、昨年完成した。今回、大学会館内に「筑波大学ギャラリー」と「筑波大学アートスペース」を新設。それらを併せたエリアを本学の情報発信と交流の拠点としていく。

大学説明会で立ち寄った高校3年生の女子は「本物のオリンピックのメダルを見ることができてすごい。実際の資料がたくさん展示してあって良いと語った。開館時間 午前9時〜午後5時、休館日 毎週月曜日

つくば市制20周年記念事業として、「つくちゅう・シネマワークショップ」が7月21日〜9月23日までの18日間、春日キャンパスで



開館式の後、ギャラリーの見学が行われた

つくちゅう・シネマワークショップ

中学生が映画を制作

友情描いたストーリーに

つくちゅう・シネマワークショップは、つくちゅうの中学生のことがテーマの中学生のストーリーになっている。つくちゅう市在住・在学の中学生15人が、プロの映画監督や本学生などのボランティアから指導を受け、自分たちで脚本・監督・俳優・撮影など映画制作のすべてを行う。上映は9月23日の予定だ。



照明、カメラなど機材を使ったテスト撮影(春日キャンパスで)

ワークショップには男子3人、女子12人の計15人が集まった。応募の際に提出した、映画の原作となる作文には、仲直りや友情を描いたものが多く、最終的な脚本もそれらを盛り込んだストーリーになっている。主に指導にあたる監督は、2002年に「白い犬とワルツ」で監督デビューした月野木隆雄だ。

月野木監督は「当初に比べ意見が出るようになってきた。物語の本質を議論するまでではないが、自分たちで行動しようという意識が出てきた」と、生徒たちの変化について語った。ワークショップ担当の西岡貞一教授(図情)は「最近是人前でも他人と違う意見を言える生徒は少ないが、だんだんと異なる意見でも大きな声で発言し、議論できるようになってきた」と話した。

筑波大学出版会

年12冊の刊行を目指す

本学の研究成果の発信や学内研究者の出版機会の確保を目的として、「筑波大学出版会」(会長 山崎洋一学長)が7月1日、学内組織として設立された。年12冊の刊行を計画しており、今年度は6冊の刊行を目指す。

文系では理系に比べて外部資金の獲得が難しく、研究業績を本にして出版するのは学外組織へ移行する方針だ。書籍の制作・販売は、現在学内の書籍部に参入している出版社の丸善(本社 東京・中央区)とその子会社に委託する。

第一弾として、10月1日の開学記念日に、古代文明の思想、草原の科学、世界の遺産の長短をテーマにした3冊を刊行する予定だ。担当の谷川彰英理事・副学長は「採算を取れるよう良い本を出すことが基本方針。眠っている宝のようなアイデアがあれば積極的に本を出していきたい」と語った。

綾部恒雄氏(あやべ、つねお)本学名誉教授(8月6日午後7時、腎臓のため自宅で死去、77歳。喪主は妻・裕子さん。1959年東京都立大大学院博士課程社会学単位取得退学。同年同大文学部助手、79年本学歴史・人類学系教授、80年日本民族学会(現日本文化人類学会)会長、84年本学大学院地域研究科長、93年同退職、96年京都文教大副学長、00年城西国際大文学部教授。

つくばを知る

生誕
20周年

研究学園都市研究



つくば市が誕生して今年で20年。日本最大の研究学園都市として、今日まで発展を遂げてきた。研究学園都市開発から近年のつくばエクスプレス開業に至るまで、つくば市の計画的都市開発がどのように行われてきたのか。都市工学などの観点からつくば市を解析した。(本紙・齋藤龍太、八木悠気、比較文化学類、小笹諒介、体育専門学群)

街づくり

つくばの開発が始まったのは1970年代。高度経済成長により東京の過密化が進む一方、研究都市を緑豊かな環境に置こうという大規模な計画が国の主導で進んでいた。もともとつくばは平地林で、土質、水

が点在している。それに対してつくばでは南北に3本の東西に6本の幹線道路を走らせ、その中に繁華街、研究機関などを利用する土地ごとに密集させて、整然とした街づくりを行ってきた。

つくば市は、市の人口約20万人のうち、ほぼ1割を学生が占める若者の街でもある。本学生も多くが市内に住んでいる。

あることで、居住地中心家族中心の生活が生まれ、今日では、緑も多く、都市としてのバランスがとれている」と分析した。

土地利用ごとに街を区分 美しく住みやすい街へ

都市の地理学を研究する村山祐司教授(地球)

まずつくばに特徴的なのが、ゾーニングと呼ばれる街の「区分け」だ。多くの都市では、商業地区、居住地区などの混在する地域

は、筑波山や桜川流域の水田など豊かな自然環境の広がるゾーンだ。筑波山は市の北端に位置し、古くから地域のシンボルとして親しまれている。景観計画案

は、美しい街ができた一方で、場所によっては、ゾーンの中に商業施設がない地

物の販売を奨励する活動を行っており、新旧住民の交流も以前より行われている

室の一員である山本早里講師(芸術)は「良い景観を定義することは難しく、規制をかけることも難しいが、建物の色彩なら具体的な数値で規制できる」と話

色と、それぞれが落ち着いた色で街の雰囲気合っている。統一感のある景観を作るためには住民や企業の共通理解が必要になる。一人一人が景観の担い手であることを自覚することが大切だ。

景観

つくば市には、田園風景、研究学園都市の風格ある景観(つくばエクスプレス(TX)沿線の新都市など)多様な景観が広がっている。10月

は、筑波山や桜川流域の水田など豊かな自然環境の広がるゾーンだ。筑波山は市の北端に位置し、古くから地域のシンボルとして親しまれている。景観計画案

は、美しい街ができた一方で、場所によっては、ゾーンの中に商業施設がない地

物の販売を奨励する活動を行っており、新旧住民の交流も以前より行われている

室の一員である山本早里講師(芸術)は「良い景観を定義することは難しく、規制をかけることも難しいが、建物の色彩なら具体的な数値で規制できる」と話

色と、それぞれが落ち着いた色で街の雰囲気合っている。統一感のある景観を作るためには住民や企業の共通理解が必要になる。一人一人が景観の担い手であることを自覚することが大切だ。

経済

今年、市制施行20年になるつくば市は、買い物客などの商業圏人口が40万人と見込まれる。また、研究学園都市建設から間もないころは、近隣の土浦市などに通勤したり、買い物などに行ったりするつくば市民が多かった。85年の時点では、昼間人口が約1万4700

は語る。また、学生が増えたため、不動産業も発展し、現在つくば市内には50・60の不動産業者があるという。

また、研究学園都市建設から間もないころは、近隣の土浦市などに通勤したり、買い物などに行ったりするつくば市民が多かった。85年の時点では、昼間人口が約1万4700

は語る。また、学生が増えたため、不動産業も発展し、現在つくば市内には50・60の不動産業者があるという。

筑波山への眺望を守る 色彩を具体的数値で規制

「自然地形の眺望と田園の景観を形成するゾーン」形成するゾーン」は教育研究テーマだ。街並み景観推進

山本講師は、都市の景観がうまく作られている場所として、レクサス、三井ビル、ライトオン、クレオが集まる、つくばセンター付近の交差点を挙げた。クレオは明るい白だが、レクサスは黒、ライトオンは茶

景観計画(案)では、建物の外壁の色彩について、色の鮮やかさを示す彩度は6以下に設定されている。6が基準になっているのは、鮮やかな葉の緑色がおおよそ彩度6で、その色を邪魔しないようにするためだという。

山本講師は、都市の景観がうまく作られている場所として、レクサス、三井ビル、ライトオン、クレオが集まる、つくばセンター付近の交差点を挙げた。クレオは明るい白だが、レクサスは黒、ライトオンは茶

今年、市制施行20年になるつくば市は、買い物客などの商業圏人口が40万人と見込まれる。また、研究学園都市建設から間もないころは、近隣の土浦市などに通勤したり、買い物などに行ったりするつくば市民が多かった。85年の時点では、昼間人口が約1万4700

は語る。また、学生が増えたため、不動産業も発展し、現在つくば市内には50・60の不動産業者があるという。

また、研究学園都市建設から間もないころは、近隣の土浦市などに通勤したり、買い物などに行ったりするつくば市民が多かった。85年の時点では、昼間人口が約1万4700

は語る。また、学生が増えたため、不動産業も発展し、現在つくば市内には50・60の不動産業者があるという。

脱ベッドタウンで都市化 魅力の発信地を目指す

今年、市制施行20年になるつくば市は、買い物客などの商業圏人口が40万人と見込まれる。また、研究学園都市建設から間もないころは、近隣の土浦市などに通勤したり、買い物などに行ったりするつくば市民が多かった。85年の時点では、昼間人口が約1万4700

は語る。また、学生が増えたため、不動産業も発展し、現在つくば市内には50・60の不動産業者があるという。

街を支える学生の力 つくば離れに歯止めを

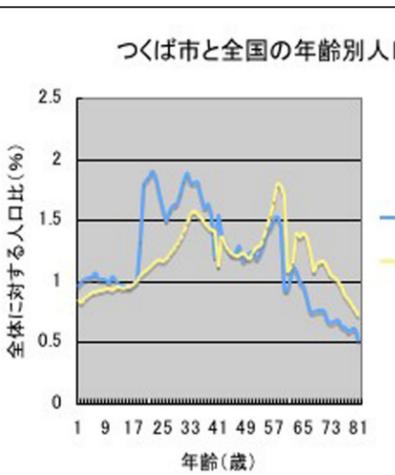
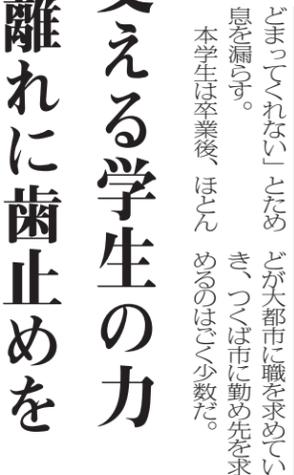
遠藤信一事務局長(前出)は語る。また、学生が増えたため、不動産業も発展し、現在つくば市内には50・60の不動産業者があるという。

また、研究学園都市建設から間もないころは、近隣の土浦市などに通勤したり、買い物などに行ったりするつくば市民が多かった。85年の時点では、昼間人口が約1万4700

は語る。また、学生が増えたため、不動産業も発展し、現在つくば市内には50・60の不動産業者があるという。

また、研究学園都市建設から間もないころは、近隣の土浦市などに通勤したり、買い物などに行ったりするつくば市民が多かった。85年の時点では、昼間人口が約1万4700

は語る。また、学生が増えたため、不動産業も発展し、現在つくば市内には50・60の不動産業者があるという。



人口統計

研究学園都市であるつくば市は、市の人口約20万人のうち、ほぼ1割を学生が占める若者の街でもある。本学生も多くが市内に住んでいる。

また、最近では学生によるベンチャー起業など、若者自身による新たな産業創出の動きも盛んだ。遠藤事務局長は「学生の若い力が、今後地域のさらなる活性化につながる」と期待を寄せる。その一方、筑波大生が卒業後、つくば市にと

どまってくれない」とためどが大都市に職を求め、つくば市に勤め先を求む学生は卒業後、ほとんど

このような傾向は、人口動態にもはっきり表れている。例えば昨年3月から4月にかけて、つくば市の人口は約1500人減少した。卒業した学生や、退職

転動した研究者がつくば市を出て行くため、毎年春に見られる現象だ。最近のつくばエクスプレス開通に伴う都市化で、月1000人から数百人、つくば市の人口が増えている現状にも関わらず、今年の3月から4月にかけても、500人以上の人口減少が起きた。



緑と建造物の調和がテーマの研究学園都市

反射鏡

ワクワクする 夢物語の舞台

五十嵐祥(比文2年)

僕は「ハリ・ポッター」が大好きです。「ナルニア国物語」や「サクル・オブ・マジック」に眠れる森の美女、「アーサー王物語」など、ファンタジー物といわ

れる児童文学が小さいころから大好きで読みあさって来ました。そんなファンタジーの何が好きだったのかというと、彼らが悪と戦い、恋をし、ワクワクするような冒険をする中世ヨーロッパという舞台でした。僕は一体何世中世ヨーロッパの中で冒険をしたことでしょうか。

しかし、中学や高校で習う歴史では、中世ヨーロッパについてはほんの少ししか触れません。しかも習うのは、似たような名前前の王たちがとんちを弄したか、誰かがそれに対して革命を起したなど政治からみることばかりです。そんなのを勉強しても全くワクワクしません。

僕が勉強したいのは、魔法が暮らしていた村はすれすれ、王女さまが身分を隠して暮らしていた町、魔法の剣が鍛えられた鍛冶屋など、物語のどの部分でも

筑波時評

最近、スポーツアイドルの王子たちが大量生産され、インフレ現象が起きている。昨年、高校野球の夏の甲子園で産声をあげたハンカチ王子、今年のアマチュアゴルフで多くのギャラリーを連れてまわるハニカミ王子、さらに、今年高校野球の夏の甲子園ではメカネ王子などがスポーツ新聞に書かれたり、テレビのワイドショーで語られている。王子たちがどんどん作られ消費されている。そして、スポーツの消費者は、この王子ブームに引張られ、野球場に殺到したり、ゴルフの大会に駆けつけたりする。

王子たちが作り出した王子たちに、スポーツ業界の関係者や、一般市民のスポーツ消費者たちが翻弄されるのである。さらに、王子というネーミ

しかし、中学や高校で習う歴史では、中世ヨーロッパについてはほんの少ししか触れません。しかも習うのは、似たような名前前の王たちがとんちを弄したか、誰かがそれに対して革命を起したなど政治からみることばかりです。そんなのを勉強しても全くワクワクしません。

ワクワクします。僕は、中世ヨーロッパで農民たちは日々を

今月のテーマ
「やってみよう研究」

が出現する以前から、それぞれの時代には有名で人気のあるスポーツプレイヤーが多く存在していた。スポーツで優れた業績をあげ、さらに、容ぼうの優れた人が人気を集めていた。しかし、彼らはそのスポーツが好きなのではなく、憧れの人の人々の間で憧れの人があったり、愛される人であったり、スポーツが中心の枠の中で語られた。いわゆる、国民的選手

人気があるモデルや歌手も、「国民的モデル」「国民的歌手」などの言葉でもてはやされた。

しかしながら、80年代の半ば以後、「国民的スター」を作り出した、スタジオリズム体制が崩壊し、また、グローバル化の中、「国民的」という概念の使われ方も変わってきた。さらに、消費者は閉鎖的なジャンルの枠を超え、アイデン

ティティの多元的欲求を満たす多面的アイテムで遊んでいる。

「王子」にされるアスリート 自律的なスポーツ消費を



黄順姫

ともいえる。それが、今では、王子の名がつけられ、スポーツの枠を超えて、芸能人アイドルのように扱われる。

2000年代の日本では、サッカーのベッカム様や、韓流のヨン様やジウ姫、ハンカチ王子やハニカミ王子などが、国民的と呼ばれる、女優や俳優などのスターが存在していた。たとえば、女優として韓国の張美姫、台湾の林書豪などが、

1970年代から80年代の半ばまで、日本だけでなく、アジアでも「国民的」と呼ばれる、女優や俳優などのスターが存在していた。たとえば、女優として韓国の張美姫、台湾の林書豪などが、

ティティの多元的欲求を満たす多面的アイテムで遊んでいる。

としていたのか、都市の職人たちはどのような技術を持ち、何を生み出し、どんな

以下で、バッテリーとして使用できないのが現状である。

小型・高性能なバッテリー開発
高桑翔(情科1年)

この、より小型で高性能なバッテリーの開発というのが、私のやってみたい研究である。

日常的に携帯電話やノートパソコンを使うことの多い私にとって、バッテリーの性能は分単位で重要になってくる。現在の二次電池は従来と比べて便利になってはいるが、容量や安全性な問題点も多い。そ

解決策の一つとして、燃料電池の補助に二次電池を使用することが考えられる。燃料電池の不足部分を補う二次電池として、環境にやさしく高出力可能なフ

留学生の目



ザカリヤ・セイン

日本に来る前、いろいろなメディアを通じて日本を知り、日本の文化はとて素晴らしいと感じて、日本人はみんな気高く、礼儀正しく、日本と似たような文化を持っていると良いかと思っていた。日本の文化、人、言葉に惹かれ、日本で暮らしてみたい。

たのは外国人の私だけ。友達がある時、別の車両で転んだお年寄りを助けようとしたが、別の車両から助けに行ったらかえってそのお年寄りのプライドを傷つけないか、とあえて助けようと思



武士道精神 今いずこ

また日本人は自分の国の人に対して冷たい。たときは、子供連れのお母さん、あるいはお年寄りが電車の中に入ってきて、誰も席を譲ろうとしなかった。逆に席を譲

しなかった。しかし、転んだお年寄りを誰も助けようとしなかった。次の駅まで、そのお年寄りは立って倒れ、電車が止まった後、あまりの恥ずかしさですぐ電車を降り

投稿募集
読者は1万人

本紙では皆さまからの投稿を募集しています。

- 学内問題に対する意見
- サークルの案内
- 学生、教職員の方々の多様な意見を

お待ちしております。

次号のテーマは
「やってみよう研究」

先着順で募集します

TEL 029-856-9999
e-mail shindun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

筑波大で歩む第2の道

学びの転換点に迫る

自らの生き方を考え直し、本学に入学したり、他学類へ転類したりした人がいる。彼らはどうして、自分の生き方を見つめ直そうと思ったのか。そのきっかけや現在の生活、思いなどに焦点を当てた。また人生の転換点となる編入、転類の制度とはどのようなものであるのか。それらの制度が抱える問題などを追った。(本紙・松本典子Ⅱ人文学類、馬野裕子、高橋俊樹、藤井沙織Ⅱ社会学類、上野一樹Ⅱ心理学類、柏零Ⅱ社会学類)

出会いきっかけに再起



藤吾郎 さん (心理1年)

今年25歳になった藤吾郎さんは心理学類の1年生。ほんの数カ月前までフリーターを続けていた彼が、なぜ突然大学生になろうと思ったのだろうか。小学校2年生の時、両親の離婚が原因で、それまで親しんでいた故郷を離れることになった。「このころから家族との不和と孤独に悩んで、自分に自信を失っていった」と振り返る。中学校では不登校気味になり、高校も2年生の時に中退してしまっただけだ。



伴場啓人 さん (社会学4年)

理系から文系へ、転類をきっかけに180度違う道を進み始めた人がいる。伴場啓人さん(社会学4年)が転類を決定したのは4年前、大学1年の夏だ。取引先の会社が民事再生法を適用したことにより、「家族の危機に何も手助けできない自分が悔しかった」と伴場さん。小学生のころから持っていた宇宙工学への興味を延長で工学基礎学類に入学し、それまで自分の知的好奇心を満たすための勉強しかしていなかった。「人のために役に立てる勉強がしたい」と伴場さん。法学部で法学を専攻し、法学の理論的な思考法には

困難を極めるものだった。転類のチャンスは一回しか

その後23歳の時に高等学校卒業程度認定試験を受け、今年本学に入学した。「社会人を経験して良かったことは、大学に入学する目的が明確となったことだ」と藤さんは言う。高校3年までの短い人生で一生を左右する進路を決め、大学に入学した人と違い、将来について考える時間を確保できたからだ。

藤さんはいつも最前列で授業を受ける。どんな授業でも得るものはあると考えるからだ。また、大学では人の出合いを大切にしたいという。「大学では付き合いたい人と付き合うことができる。この環境を生かす

自らの転機を語る



小川拓也 さん (社会学3年)

小川拓也さん(社会学3年)は5年間、高等専門学校(高専)に通い、今年本学に編入した。通常、高専からは工学部へ進学する学生が多いが、小川さんは経済学を専攻している。

高専時代に経済へ興味

専らに思い、今年本学に編入した。通常、高専からは工学部へ進学する学生が多いが、小川さんは経済学を専攻している。編入へ向けた受験勉強には、先生から借りた本や、ミクロ経済演習のテキストを読んだ。これらの勉強は年々進んでいく。高専2年の時だ。中学時代の先生編入後の勉強にもつながっているため、苦にはならなかったという。

理士の資格を取らざるを得ない。藤さんは「出会った当時のNさんと同じくらい、将来は院に進み、臨床心理士の資格を取らざるを得ない」と語る。

家族の危機に法へ転向

で法律の勉強をするのは孤独だった。けれど、自分の学びたいことをやる喜びには代えられなかった」と振り返る。法学の理論的な思考法には困難を極めるものだった。転類のチャンスは一回しか

1年での転類は見送り、工学基礎の2年に進級した。法学研究会「桐法会」に入り、それから1年間は工学基礎の授業はほとんど取らずに社会学系の授業を受講していた。「工学基礎の中で、一人通じるものがあり、意外な基礎の2年に進級した。法学研究会「桐法会」に入り、それから1年間は工学基礎の授業はほとんど取らずに社会学系の授業を受講していた。「工学基礎の中で、一人通じるものがあり、意外な基礎の2年に進級した。法学研究会「桐法会」に入り、それから1年間は工学基礎の授業はほとんど取らずに社会学系の授業を受講していた。」

交友関係

編入生の交友関係は、編入生同士の「狭く深い」付き合いが中心になる傾向にあるようだ。渡邊桂太さん(情報3年)と五十嵐洋介さん(同)は、今年それぞれ別の高等専門学校(高専)から編入してきた。入学して間もなく、半年近くになるが、「編入生の知り合いが圧倒的に多い」と五十嵐さんは話す。渡邊さんも「編入生以外の学生と積極的に付き合う人は少ない」と感じる。基本的には他学類でも同様の傾向が見られるように、社会学類の学生も「同じ専攻、同じ学年の編入生との付き合いが中心」と語る。

「狭く深い」付き合い中心 枠越えた交流への思い

要因になっている。編入生とそれ以外の学生の交流が少ない理由としては、交流の場の少なさが挙げられる。編入生同士のコミュニティは、編入生向けの掲示板のほか、メールマガジンや、他大学にもリンクしているコミュニティサイトまで存在するなど、極めて充実している。その一方で、編入生という枠を超

小川さんは現在、「自分の力を試したい」と、公認会計士の資格を取得するために、5月から専門学校に通っている。「将来はコンサルタント業務に就きたい。会計系にしても、経済はバックグラウンドで役立つ」と意欲を見せている。本来をうった役割を担うはずのサークルも、「半年で引退してしまつたら、今さら入っても、と思ってしまう」「授業や就職活動に専念したい」と、入らない編入生が少なくない。渡邊さんはサークルに所属しているが、「2年生とはお互いに敬語になってしまつた」と話す。対人関係の難しさも編入生がサークルに入らない理由の一つと言えそうだ。

茗溪山脈 体育・スポーツ列伝

ラート

直径2メートル前後の二重の鉄製の輪を使い、回転運動や飛び越え運動の難易度や美しさを競うニュースポーツ「ラート」。1925年にドイツ人のオットー・ファイクが「子供の遊具」として考案したが、その後、今や世界中の人々に愛されるスポーツに発展した。

そのラートを日本に持ち込んだのが、長谷川聖



世界選手権跳躍2位の小山信博さん(心障4年)。本学にはラートのトップアスリートが多い



(提供)フオトスタジオ八木

ラートは「入りやすく、奥が深い」スポーツで、楽しみ方は人それぞれ。競技スポーツとしての奥深さもさることながら、普段味わえない3次元の回転運動を、遊び感覚で誰もが簡単に体験できるという大きな魅力がある。

特別な技術や筋力を必要としないため、身

は150人ともた少ないが、今年5月にオーストリアで開催された世界選手権では、小山信博(心障4年)が跳躍部門で2位になるなど、競技レベルは高い。

ラートの歴史はまた浅く、初の国際大会である第1回ヨーロッパ選手権が開催されたのも1990年のこと。日本

注目の「ニュースポーツ」

3次元の回転運動を体験

体・精神障害者向けのスポーツとしても普及している。筑波技術大学の視覚部では、10年前から体育の授業にラートを導入。約7割の学生がラートに対し好印象を持っているという。健常者と同じことができる数少ないスポーツ種目として、世界18カ国にわたる障害者のための施設で指導される。現在、日本の競技人口

2年連続で文科大臣賞

写真の世界を舞台で表現

全国から毎年100以上の高校・大学が集まり、演劇を競う第20回全国高校・大学ダンスフェスティバルが8月6-9日の4日間、神戸文化ホール(神戸市中央区)で開催された。本学ダンス部は2年連続で、最高位置の文部科学大臣賞と、舞台美術の工夫に対する特別賞を受賞した。

大会は、学生・生徒の創作作品の審査が行われる創作コンクール部門と、ヒッ

大会には、日本、韓国、カザフスタン、チャイニーズタイペイ、中国、イラン、カタールの7チームが参加し、韓国が優勝した。2004年に行われた前回大会で2位だった日本は4位に終わったが、世界選手権への切符を手にした。

日本は予選リーグでカザフスタン、カタールとともにB組に所属。2日に行われた初戦ではカタールに38-18と快勝するも、カザフスタンには20-28で敗れ、予選を2位で通過した。

女子ジュニアアジア選手権 本学勢3人が奮闘 世界ジュニア出場に貢献

ハンド

2008年に開催されるハンドボール女子ジュニア世界選手権大会のアジア代表権をかけた、第9回女子ジュニアアジア選手権が7月17日にかけて、カザフスタンのアルマトイで開催された。日本代表として本学から作内杏那(体専1年)、石野美加子(同)、山野由美子(同)が出場し、山野が逆転シュートを決めると、代表権獲得に貢献した。



作内杏那(キャプテン)

女子東西インカレ

鹿屋体大に勝利し、5位

バレー

東西の強豪チームが大学日本一をかけて争う「シモンズ杯第2回東西インカレ女子選抜優勝大会」が7月15、16の両日、東海大学湘南校総合体育館(神奈川県・平塚市)で行われた。本学は東西インカレ初戦で西日本インカレ2位の福岡教育大と対戦。第1セットを18-25で落とし、第2セットを25-21と奪うも、第3セットを21-25、第4

練習帰り、痴漢を「御用」 陸上部員を警察が表彰

痴漢の現場に居合わせ、犯人を取り押さえて逮捕に貢献した本学学生が、つくば中央警察署から感謝状と記念品を授与された。表彰を受けたのは神長博臣さん(体専3年)。また、同じく犯人逮捕に貢献したとして、嶋田健太郎さん(同3年)、竹田和博さん(同2年)、遠藤智さん(同3年)にも記念品が贈呈された。

今年6月初旬より、本学周辺で複数の痴漢被害が報告されており、本学も被害に遭っていた。いずれの被害も午後8時半前後に発生しており、学生生活課ではポスターを掲示したり、構内に看板を出すなどして注意を促すとともに、警察署と合同でパトロールを行うなどの対策をとっていた。今回逮捕された男は警察の調べに対し、余罪を一部認めているという。



つくば中央警察署から表彰される神長さん

33-34で惜敗した。今大会で日本のキャプテンを務めた作内は「優勝を目指してきたので4位という結果は残念だった。キャプテンとしても課題が残るが、力はあるチームなので世界選手権に向けて頑張りたい」と語った。

卓球

全日本大学対抗選手権 男女ともベスト8

第77回全日本大学対抗卓球選手権大会が8月2-5日にかけて、尼崎市記念公園総合体育館(兵庫県)で開催された。シングルス4戦とダブルス1戦で競う団体戦で、本学は、男女ともベスト8に終わった。

陸上

第24回ユニバーシアード競技大会の陸上競技が、8月9-14日にかけてタマサート大学(バンコク)で行われた。本学からは男子走高跳に土屋光(体専4年)、男子2000mに齋藤仁志(同2年)、男子4000mに(同2年)に齋藤と品田直宏(同4年)が出場した。男子走高跳は、10日に予選、決勝では39秒45のタイムで5位だった。

は女性とともに駐車場から逃げた男をすぐに追いかけて、自転車に乗っていた神長さんがいち早く男に追いつき、取り押さえた。表彰を受けた神長さんは、「大したことをしたつもりはないので、少々恥ずかしいけれども、日ごろのトレーニングが社会貢献につながることを実感した」と語った。

今年6月初旬より、本学周辺で複数の痴漢被害が報告されており、本学も被害に遭っていた。いずれの被害も午後8時半前後に発生しており、学生生活課ではポスターを掲示したり、構内に看板を出すなどして注意を促すとともに、警察署と合同でパトロールを行うなどの対策をとっていた。今回逮捕された男は警察の調べに対し、余罪を一部認めているという。

福見初の学生世界一

延長の末宿敵に勝利

ユニバーシアード 外国人選手の変形技を克服

柔道... 学生スポーツの国際大会である第24回ユニバーシアード競技大会の柔道競技が、8月13-17日にかけてバンコクで開催された。本学からは福見友子(体専4年)が出場。決勝を得意のアドバンテージで制し、初優勝を果した。



決勝、得意の背負い投げで優勝を決めた(提供:共同通信社)

に効果一つの差で惜敗した因縁の相手、ペイエットフランス。福見はこの初戦が決勝のつもりだったという。試合は一進一退となり、またも延長戦にもつれ込んだ。

前回のペイエットとの対戦では、外国人特有の変形の組み手に悩まされ、技がからなかったという。しかし、本学に出稽古に来た外国人選手相手に組み手を研究してきた福見は、冷静に相手の組み手に対応した。そして延長1分30秒が経過し、ペイエットの足が半端に出たところを逃さず、出足払いで有効。雪辱を果した。

その後、3回戦を同じく出足払いで有効。準決勝を崩れ袈裟固めで一本勝ちし、決勝に進出。コンドラティバ(ロシア)と対戦し、見事一本勝ちをおさめ、優勝を果した。

国際大会での優勝は、一昨年5月に行われたアジア選手権以来となる。「もう外国人選手のちよっとした会に向けては、部全体で大会に挑めるよう、まとまっていく意気込みだ。佐久間は「団体でも日本一を目指して頑張る」と意欲的。有田監督は「切歯を磨き、追いつけたい」と選手達を激励した。

2階級上の選手を相手に一本勝ちを重ねてきた。「女子主将として、みんなを引っ張っていきつくりたい」と、力強く語った。

2. 一本の数など、内容で劣る本学が逆負けを喫した。東海大女子は決勝も制し、優勝を果した。結果について、福見主将は「昨年の悔しい思いをバネに、みんなを出し切れたい。来年も、小さい選手でも大きい相手に勝てるというのを証明してほしい」と、後輩に思いを託した。

1年)が引き分けたあと、3人が立て続けに一本負けし、大将戦を待たずして本学男子の負けが決まった。結果について秋本は「一層の厚さなどからくる地方土壇場のねばりなど、課題は多い」と語った。

全日本学生優勝大会 東海大に敗れ3位 女子は昨年の雪辱果たす

学生団体の日本一を決める全日本学生優勝大会が6月23-24日にかけて、日本武道館(東京・千代田区)で開催された。本学は男女ともに準決勝で東海大に敗れ、3位となった。

初日の女子団体戦、初戦で敗退した昨年の雪辱を誓う本学は、準々決勝で日本大学を判定の末に制し、準決勝に進出した。

先鋒は48キロ級の福見友子(体専4年)。今大会、田監督は「切歯を磨き、追いつけたい」と選手達を激励した。

2人が出場し、吉田がベスト8の好成績を残した。吉田は結果について「優勝ではないので満足はできないが、実力を出し切った結果だ」と、悔しさをにじませながらも納得した様子だった。

9月16日の第56回関東学生剣道優勝大会について吉田は「必ず優勝して学生剣道に専らしたい」と固い決意を口にしていた。

全日本学生優勝大会で小林拓矢(体専1年)は、50メートル自由形で4位に入賞した。同大会で記録した23秒は、今年度前期の日本ランキング2位のタイムだ。現在は、インカレ優勝と北京オリンピック出場に向けて練習に励んでいる。

小林が親の勧めで水泳を始めたのは、小学校2年生の時だ。翌年には、スイミングスクールの選手コースに入り、全国大会にも出場した。そこから、専門種目は自由形。一番得意な種目だったという。しかし、受験勉強に専らするため、小学校5年生の時に水泳をやめた。兄も進学校に通っていたため、受験は自然な流れだった。

佐久間2連覇を達成

高山がベスト8に

剣道

第41回全日本女子学生剣道選手権大会が7月7、8の両日、大阪府立体育会館(大阪市浪速区)で開催され、各地区予選を勝ち抜いた8人が出場した。本学からは8人が出場し、佐久間陽子(体専4年)が2連覇を達成した。また、高山智美(同3年)がベスト8、袖崎舞(同4

年)、山崎みゆき(同4年)、小松澤映史子(同3年)がベスト16となった。決勝で佐久間が対戦したのは、インターハイ個人2連覇の経歴を持つ鹿野体育大の大里文野。佐久間と大里は高校時代に一度公式戦で対戦しており、その時は佐久間が敗北した。今回の雪辱戦に佐久間は、「勝つ」という強い気持ちで挑んだという。

試合は両者とも決め手がなく、山崎みゆき(同4年)、小松澤映史子(同3年)が延長4分過ぎ、佐久間は大里が引いて中途半端に前に出たところを逃さず、思い切り飛び込んで面を決めた。佐久間本人も上達したと考える、面を中心とした組み立てができていた。佐久間は2連覇の感想を「嬉しいう一言です」と話した。大会3日目の佐久間は、昨年度の優勝で注目を浴び、プレッシャーを感じていたが、そんな中でも仲間が

ドバイスをするなど、終始余裕を見せていた。有田祐二監督(体育・講師)は「佐久間の姿勢や剣風について「身体能力の高さや目ごりの惜しまぬ努力、何よりの元気がある。理想的な学生であり、勝つべくして勝つように思う」と評した。佐久間の優勝を称え、大会全体について有田監督は「各選手の名所短所がよく現れた大会だった。結果はともかく全力を尽くしたと思う」と語った。

9月22日に開かれる第33回関東女子学生剣道優勝大会に向けては、部全体で大会に挑めるよう、まとまっていく意気込みだ。佐久間は「団体でも日本一を目指して頑張る」と意欲的。有田監督は「切歯を磨き、追いつけたい」と選手達を激励した。

男子学生剣道の個人日本一を決める第55回全日本剣道選手権大会が7月7、8の両日、大阪府立体育会館(大阪市浪速区)で開催され、各地区予選を勝ち抜いた176人が出場した。本学からは吉田将志(体専4年)と高橋健(同3年)の

2人が出場し、吉田がベスト8の好成績を残した。吉田は結果について「優勝ではないので満足はできないが、実力を出し切った結果だ」と、悔しさをにじませながらも納得した様子だった。

9月16日の第56回関東学生剣道優勝大会について吉田は「必ず優勝して学生剣道に専らしたい」と固い決意を口にしていた。

小林が親の勧めで水泳を始めたのは、小学校2年生の時だ。翌年には、スイミングスクールの選手コースに入り、全国大会にも出場した。そこから、専門種目は自由形。一番得意な種目だったという。しかし、受験勉強に専らするため、小学校5年生の時に水泳をやめた。兄も進学校に通っていたため、受験は自然な流れだった。

習っていたという。初めて大きな大会に出場したのは、その年に行われたジュニアオリンピックという。しかし、その決断に周

な中で、都大会で決勝に進出することができ、自分の泳ぎに手応えを感じたという。結果は6位。「全国大会で初めて決勝に進出することができ、嬉しかった」と語る。



異色の経歴持つスイマー 小林拓矢(体専1年)

大会で初めて決勝進出することができ、嬉しかった」と語る。

小林が本学の受験を決めたのは、高校3年の時のインターハイがきっかけだった。進学校に通っていたため、水泳と勉強のどちらに専らするか決めかねていた。インターハイの成績が良ければ、本学の体育専門学群を受験しようかと考えていたという。結果は2位だった。大会新記録を樹立した。「これで水泳に専らできると思う」と嬉しかったと振り返る。

白木孝尚コーチ(体育・准研究員)は「本格的な練習を始めて2年弱で、日本トップレベルの選手になることは、普通ではあり得ない。生まれ持ったスプリンターとしての素質が、50メートル自由形という種目に合っている。目標はもっと高いところにあるからだ。「水泳の魅力は、自分の限界に挑戦していくところにある。50メートル自由形に関しては、スタートも泳ぎも全て完璧を目指したい」と意欲的に語った。(本紙・馬野裕子「社会」)

天性のスプリンター

1リリーでは、西尾裕樹(体専2年)、林秀和(同1年)、藤田真成(同1年)、入江晋平(同3年)が大会新記録を樹立した。女子は、水落夏海(同3年)が50メートル自由形で優勝するなど健闘したが、200メートルリリーの失格が響き、団体2位に終わった。

9月7-9日にかけては、第83回日本学生選手権水泳競技大会(インカレ)が行われる。

たのたのたの分析する。普段の小林は物となしく、感情を表に出すタイプではない。しかし、試合では人が変わるほどの集中力を見せる。大きな大会になればなるほど、レースに集中することができるといえる。

そんな小林の課題は、スタートだ。50メートル自由形ではスタートが勝敗を大きく左右する。スタートの技術を磨けば、長水路で23秒のベストタイムを22秒7まで縮めることができる」と白木コーチは期待を寄せる。

優勝しても自己ベストが出て、嬉しいと思うことはあったらいいという。目標はもっと高いところにあるからだ。「水泳の魅力は、自分の限界に挑戦していくところにある。50メートル自由形に関しては、スタートも泳ぎも全て完璧を目指したい」と意欲的に語った。(本紙・馬野裕子「社会」)

本学のマスコミ団体

今年7月、25年の歴史を持つ「筑波学生新聞」が休刊した。部員不足が原因で、復刊のめどは今のところ立っていない。

自由と制約の中での報道
楽しさを超えた存在意義を
「バカ企画」は、大学公認団体ではない。活動の楽しさを維持するため、単に団体を存続させるために新聞を作るのは嫌だった」と語った。

防犯MLの作成を検討
個人情報管理の問題も
セーフティプロジェクト
防犯MLの作成を検討
個人情報管理の問題も

本当は身近なボランティア
「ボランティア」という言葉は確かに硬い。でも「何かやってみようかな」という気持ちは、確かに誰もが持っているものだと思う。あなたの持っている「何かやってみようかな」という気持ち、これからの大学生活で大事にしてみたいかどうかな。

国際大会で4位入賞

宇宙工学 国際大会で4位入賞

宇宙工学研究会に所属する工藤祐介さん(自然4年)、五賀友継さん(工シ3年)、今福成徳さん(工基礎2年)らの、ロケットについての研究をまとめた活動論文「Experimental Micro solid fuel Rocket」が、7月に北京で開催されたHeinlein Prizeにおいて、第4位にあたるExcellent Prizeを受賞した。

この賞は2005年に新設された。宇宙開発研究を促進する目的でヨーロッパ、アフリカ、中東の国などを対象として2年に1度開かれている。日本人の入賞は今回が初めて。



発射台に設置されたロケット (提供=宇宙工学研究会)

ロケット研究で日本人初
野での応用ができる80センチ程度の低コストロケットの開発を目指し、茗溪会からの援助をもとに本格的な研究が進められた。

「バカ企画」は、大学公認団体ではない。活動の楽しさを維持するため、単に団体を存続させるために新聞を作るのは嫌だった」と語った。

1学期末卒業式
121人が巣立つ
平成19年度1学期末卒業式および大学院学位授与式(7月期)が7月25日に大会館特別会議室で行われた。

ザヤさんを救う会
9月中旬に移植手術
術後の治療費集める

ザヤさんを救う会
9月中旬に移植手術
術後の治療費集める
ザヤさんは今年3月、急性腎不全で倒れて以来、腎臓の95%が機能を停止した状態にある。筑波学園病院に2週間入院したあと、退院したが、現在も週3回、1回5時間の人工透析を受けている。



「Campus」の表紙。この雑誌は、学生新聞の部員不足に悩まされていた。もともと仕事量が多い上に、学外団体であるため知名度も低かった。そのため入部する人が少なくなるといった悪循環に陥ったという。

「バカ企画」は、大学公認団体ではない。活動の楽しさを維持するため、単に団体を存続させるために新聞を作るのは嫌だった」と語った。

「バカ企画」は、大学公認団体ではない。活動の楽しさを維持するため、単に団体を存続させるために新聞を作るのは嫌だった」と語った。

「バカ企画」は、大学公認団体ではない。活動の楽しさを維持するため、単に団体を存続させるために新聞を作るのは嫌だった」と語った。

3A棟改修工事

食堂利用者2000人に影響

各業者 他の棟での臨時販売へ



現在の3学喫茶。1日190人が利用していた

耐震補強などのための3A棟改修工事が6月29日から始まり、福利厚生施設の利用者、学生生活に影響が出ている。3A棟にある各食堂の1日の利用者数は約2000人と見積もられ、工事が終わる12月までの間、ほぼ同数が「昼食難民」化する事が予想される。この問題に各業者は、

臨時の弁当販売所を設置するなどして対応している。3A棟で喫茶店舗とカフェを展開している井上フード(本社茨城県下妻市)では、2B棟1階にある粉とクリームのパン販売所の横で、カレー弁当やサラダなどを販売している。午前10時半〜午後1時半まで営業しており、カレーソーシや唐揚げなどを下ツピングしたり、辛さを足せるなどのサービスも行っている。このスペースにはテーブルや椅子も設置されており、買った弁当をその場で食べる事ができる。カレー店(弁当を買った男性(基礎4年)は「カ

これにより、阪神大震災を機に設定された構造耐震指標が0.3(マグニチュード7クラスの地震の際、大破の恐れ)から0.7(同、小破以下)まで向上する予定だ。

施設整備課の小泉芳朗課長によると、エレベーターも、低い位置にボタンを設置するなど、障害者に対応させるという。

「受験生のための大学説明会」が8月1〜3日の3日間開催され、昨年より450人多い9369人が参加した。

今年度は、申し込み方法をFAXからWebに変更した。また、障害を持つ参加者への支援として、障害

生物資源学類の説明会で、模擬講義が行われた。加藤衛弘教授(国地)は、人と自然が織りなす環境美―その史的考察―をテーマに講義をした。会場の総合研究棟A棟公開講義室には200人を超える受験生が集まった。埼玉県から参加した高校3年生の女子は「身近な話題だったのでよかった。すぐ説明がわか

りやすかったと話した。芸術専門学群は、施設見学を行った。参加者は、真剣な表情で彫刻の作業コーナーや加工室などの施設を見

て回った。千葉県から参加した男子は「実際に工房の中の素材を見られたのは初めて。ここに来たいと実感した」と語った。

つくば中央署は7月18日、本学人間総合研究科教育学専攻の男性(25)を住居侵入の疑いで逮捕した。調べでは、この研究生は6月22日午前3時ごろ、同市内の女性(23)方に鍵がかかっていなかったドアから侵入した疑い。

酒類販売、賛成が多数派

未成年への販売懸念も

学内に展開しているホットスパ(本社土浦市)の業務改善のために、昨年3月に全学学類・専門学群代表者会議(近代会)生活環境委員会厚生会班が学群1年生を対象に行ったアンケート結果が、7月11日の厚生会理事会で公表された。

アンケートでは学内のホットスパでの酒類・たばこ販売についての賛否が「賛成派が僅差で上回った」という意見が出された。「反対」を「どちらかといえば反対」を「どちらかといえば賛成」を「賛成」を4として平均値をとると、2.802(平均値2.5)となり、賛否の差が僅かであることが分かる。これに対して厚生会理事會に参加した学生、教職員からは、「毎年急性アルコール中毒が多発している現状を考慮すべき」「成人が多い追越でなら販売を許可するなど酒類の販売を一律適用すべきでない」といった意見が出された。

また、たばこ販売については、「ミが増える」「環境に悪い」など否定的な意見が多数を占めた。

酒類販売に関しては、次の厚生会理事會から、本格的に議論を始める。ホットスパの堀口悦弘営業企画部長は、今回のアンケート結果を踏まえ、酒類販売について「嗜好(しこう)品なのでニーズはあると思

う。大学の営業状況は厳しいのでぜひ販売したい」と語った。

調べでは、この学生は4月27日午後11時ごろ、つくば北署は6月12日、本学工学システム学類3年生の男性(20)を窃盗の疑いで逮捕した。

この学生が5月上旬、市内のリサイクルショップにデジタルカメラを売りに訪れていたことから、同署で調べを進めていた。

これから始める。バレエ衣装は曲線が多いため縫うのが大変だ。衣装は完成までに、通常1カ月程度かかる。衣装から振り付けまで全て手作りの舞台だからこそ、苦労も多いうが、3年5月、大学会館と春日キャンパスの講堂で新歓公演を行った。演目は「くるみわり人形」。

留学生センター

日本語補講を充実へ

定員超過で増設も検討

留学生センターでは、1学期に開設した日本語補講の一部でクラスの人数が定員を大幅に超過し、受講者数の調整のため、抽選を行った。大学法人化に伴う経費削減の流れの中で、授

業数を減らしたことに伴うもので、2学期以降は全員が受講できるようにする方針だ。

留学生センター(前身は留学生教育センター)では、1984年から留学生などを対象に日本語補講を実施している。現在は学期別で型で、毎年約7000人以上が受講。今年1学期には346人が申し込んだ。

補講は初級から上級の7レベルに分かれているが、それ以外に、日本語研修生(国費留学生)、日韓共同理工系学部留学生、学群留学生などを対象としたクラスも開講。合計で1週間に30クラス、1コマを開講し、専任教員8人、非常勤講師14人が担当している。

今秋開講を行った作文や会話の授業では、少人数教育を重視し、授業外に発音の矯正を行うなどしている

と語った。

その背景には、交換留学生を対象にした「筑波大学短期留学国際プログラム(JTEP)」など英語によるプログラムの導入がある。教員とのやりとりは英語ですむことも多いが、日常的なコミュニケーションには日本語が必要になる。

留学生センターの日本語補講も主に大学院レベルの学生を対象としている。しかし、出欠は自由であったため、専門の勉強を優先し、出席しなくなる学生が15人のクラスで2、3人いるという。西村教授は「本学の国際連携ポリシーの関係上、今後、海外拠点やその周辺国からの留学生も増える。大学全体として留学生教育を見直す必要があるだろう」と語った。



夏休み明けの「変身」。

「変身」。

「変身」。

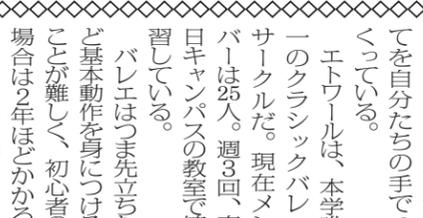
「変身」。

「変身」。

「変身」。

「変身」。

「変身」。



手作りのバレエで舞台へ

バレエの魅力は言葉を使わないところにある。踊りや衣装などにより構成される舞台芸術だ。エトワールではそれらすべてを自分たちの手でつくっている。

エトワール

エトワールは、本学唯一のクラシックバレエサークルだ。現在メンバーは25人。週3回、春日キャンパスの教室で練習している。

練習では音楽にあわせて脚を

Who's Who?

国際学生科学技術フェアで受賞



頭にネズミを乗せ夢を語る吉田さん(自宅)

吉田 翔 さん (生物1年)

今年5月、米ニューメキシコ州で行われた科学のオリンピック「国際学生科学技術フェア」で、吉田さんは材料・バイオ工学部門4等賞を受賞した(本紙6月号に記事掲載)。

自室は生き物達でいっぱい

世界動かすロボット開発へ

「真の知能を持つロボットを求めて」という副題がついた研究で、吉田さんは生物の力をロボットに応用するアイデアを発表し、大きな反響を得た。現在のロボットは、プログラムによって制御されているため判断の柔軟性に限界がある。そこで吉田さんは、粘菌を組み込むことでロボットに柔軟性を持たせようと考えている。

だが、それ以上に何でも自分でやってみようという気持ちが強かったという。高校2年の秋、吉田さんは初めて研究発表で海外を訪れた。タイで行われた「インターナショナルサイエンスフェア」に先輩の研究チームの一員として参加したのだ。その時知り合ったタイの友人との会話がきっかけで、「海外に行くのも迷うことじゃないな」と感じたという。この時から積極的に海外へ行った。タイ、オーストラリア、韓国へ行って研究発表をするうちに、次第に海外

たユニークな審査をする。その他の企画も、「のみの市」(全日)、「なぞ解き」(全日)、「IQすっきり」(全日)、「受験生応援企画」(全日)、「受験生応援企画」(全日)などがある。

でも認められるという自信が生まれた。今年5月にアメリカで発表した時は、さほど不安はなかったという。吉田さんはアイデアマニアだ。考えるのが大好きで、いつも紙にメモをとりながらアイデアを生み出す。昆虫の構造をロボットに応用できるのではと考え、ゴキブリに電極をつないで動かす実験をしたこともある。結果は「あまりうまくいきませんでしたね」。その他にも「脱皮して体を再生するロボットが作れたら」など次々とアイデアが生まれる。目標は世界を動かすような発明をすることだ。そのためには「自分にはできる、自分がやってみよう」という意気込みがある、と信じている。生物の力をロボットに応用するアイデアも、「きっと未来では当たり前になっていることだ」と信じている。生物の能力を活かし、柔軟性と創造性をもった未来のロボットの開発に向けて、吉田さんのアイデアは夢は尽きない。(本紙・八木悠気 比較文化学類)

第31回雙峰祭

今年の日玉企画

「雙峰っ娘純情☆」

第31回雙峰祭が10月6-8日の3日間開催される。今回のテーマは「新」筑波世代。今ここにいる私たちこそが、新しいつばを創っていく「新」筑波世代なのだと思いが込められている。

学園祭実行委員会主催の本部企画では、7日に本学前学長の北原保雄先生が、8日にロボットスーツ「HAL」の開発者の山海嘉之教授が講演会を行う。また、7日の「新世代ダンスカッショーン」ではベンチャー企業に務める方を招き、グループで一つのアイデアを練り上げていく試みを体験できる。

7、8の両日に開催される新企画「雙峰っ娘純情」期間中に開催される。

「真の知能を持つロボットを求めて」という副題がついた研究で、吉田さんは生物の力をロボットに応用するアイデアを発表し、大きな反響を得た。現在のロボットは、プログラムによって制御されているため判断の柔軟性に限界がある。そこで吉田さんは、粘菌を組み込むことでロボットに柔軟性を持たせようと考えている。

「雙峰っ娘純情☆」は、8日(全日)、「のみの市」(全日)、「なぞ解き」(全日)、「IQすっきり」(全日)、「受験生応援企画」(全日)などがある。

在地を示した「つくば福祉マップ」の展示などを行う。8日正午からは美演「救命救急」AEDによる心肺蘇生法を行う。

10月6-8日の3日間、1E201で。母子の配布やサークルポスターの掲示による福祉・医療系各サークルの紹介、つくば市の福祉施設やボランティア・NPO団体の所

午後1時25分から午後4時半まで、開学記念館中庭で邦楽部や鹿島神流武道部などが発表を行う。午後4時半から午後5時15分までは体験コーナーを実施する。来場者には無料でお茶や記念品を配布する。入場料は無料。(ただし茶会では300円の席料が必要)

10月6日から8日にかけて開催される雙峰祭中の7日に、テレビ番組「たけしの誰でもピカソ」などに出演している桜井進先生の講演が開かれる。

10月7日午後1時から10月21日にかけて開催される。10月13日、つくばセンタービルホールで。午後1時15分会場、午後2時開演。入場料はS席が1200円、A席が1000円。指揮者は小田野宏之さん。

曲目はシベリウスの交響曲第2番「二長調」作品43、ファリヤのバレエ音楽「三角帽子」第1組曲「ヴェルディの歌劇「運命の力」」序曲。

第31回秋季スポーツデー。10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。

10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。

次号は

10月15日(月)

発行予定です

新人記者急募

編集部では、新人記者を募集しています。企画の立ち上げから取材、撮影、執筆、編集まですべて学生の手にまかされています。

初心者の方でも大丈夫。マスコミに興味のある方、人と話すのが好きな方、パソコンが得意な方、ぜひ一度編集室にお越し下さい。

編集会議は毎週月曜日午

026-8060-0000
shinbun@sakura.
cc.tsukuba.ac.jp
ホームページ: http://
www.tsukuba.ac.jp/
public/newspaper/
shinbunindex.html

天上大風

伝統系サークルが発表

伝統文化系サークルが日ごろの活動の成果を発表する第13回天上大風主催の芸術系サークル連合会が、9月23日午後1時から午後5時半まで、開学記念館で開催される。

今回の参加団体は、津軽三味線倶楽部無絃琴茶道部、池坊華道部など計7団体。

午後1時25分から午後4時半まで、開学記念館中庭で邦楽部や鹿島神流武道部などが発表を行う。午後4時半から午後5時15分までは体験コーナーを実施する。来場者には無料でお茶や記念品を配布する。入場料は無料。(ただし茶会では300円の席料が必要)

講演会

◆桜井進先生講演会「ジョーネイピア対数誕生物語」

10月6日から8日にかけて開催される雙峰祭中の7日に、テレビ番組「たけしの誰でもピカソ」などに出演している桜井進先生の講演が開かれる。

10月7日午後1時から10月21日にかけて開催される。10月13日、つくばセンタービルホールで。午後1時15分会場、午後2時開演。入場料はS席が1200円、A席が1000円。指揮者は小田野宏之さん。

◆筑波大学管弦楽団第62回記念定期演奏会

10月13日、つくばセンタービルホールで。午後1時15分会場、午後2時開演。入場料はS席が1200円、A席が1000円。指揮者は小田野宏之さん。

◆第31回秋季スポーツデー

10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。

大学図書館書籍部ベストセラー

1	女性の品格	坂東眞理子/PHP研究所
2	精霊の守り人	上橋菜穂子/新潮社
3	楽園(上)	宮部みゆき/文藝春秋
4	生物と無生物のあいだ	福岡伸一/講談社
5	楽園(下)	宮部みゆき/文藝春秋
6	闇の守り人	上橋菜穂子/新潮社
7	グラスホッパー	伊坂幸太郎/角川書店
8	夜明けの街で	東野圭吾/角川書店
9	アサッテの人	諏訪哲史/講談社
10	犬と私の10の約束	川口晴/文藝春秋

8月の1位は、6月に引き続き坂東眞理子の「女性の品格」。9位は、諏訪哲史の第137回芥川賞受賞作品「アサッテの人」。一人の男が、妻に先立たれて失踪した叔父の日記を手がかりに、言葉と世界の関係について思索する。

催事は、みずす書房フェア(15%オフ、28日まで)、Oxfordブックフォームペンギンフェア(10%オフ、29日まで)。

催事

◆ジョーネイピア対数誕生物語

参加費は無料。講演の概略は理工学群数学類ホームページまで。

◆第31回秋季スポーツデー

10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。

◆スーパースポーツデー

10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。10月20日、21日に開催される。

筑波自然図鑑

◇ハス◇

夏休み、水草の花を見ようと茨城大池に行くと、ハスの花が咲いていた。ハスの花は群れて咲くよりもまばらに咲いている方がよいように思う。その方が、大きく、色もきれいな花が引き立つ。

ところで、ハスは泥水のような場所に清い水を咲かせるため、仏教では極楽浄土の象徴とされてきた。俗世においても清らかな身を保つ